

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

# 総合東京病院通信

2019.4

Vol. 78

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.78

●平成31年4月発行

●編集・発行／総合東京病院

〒165-0022 東京都中野区江古田3-15-2

TEL. 03-3387-5421(代)

特集

## 舌がん — 早期発見のポイント —



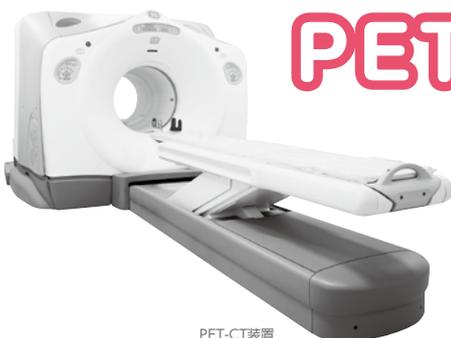
総合東京病院  
歯科口腔外科  
口腔がんセンター長  
**小村 健**

口の中にも「がん」ができることをご存知ですか？ 口腔がん（口の中にできるがん）は、日本では年間約8,000人が罹患し、約4,000人が亡くなっています。口腔がんは、がんが生じた場所により、舌がん、口腔底がん、歯肉がん、頬粘膜がん、硬口蓋がんに分けられます。

### ■早期の舌がんは障害も少なく治る！

最近では、堀ちえみさんがステージ4の進行舌がんになりマスコミを賑わせています。過去には石原裕次郎さんも44歳の時に舌がんになりましたが、

手術を受けて、術後も俳優として歌手として活躍されていました。しかし52歳の若さで肝細胞がんにより亡くなりました。裕次郎さんの舌がんは早期でした。舌がんは、早期であれば90%以上を治すことができます。口腔は、「話す」、「噛んで食べる」、「飲み込む」などの大切な働きをしています。早期がんの治療では、これらの働きはほとんど障害されません。そのため裕次郎さんは、術後も俳優として歌手として活躍できたのです。しかし、発見が遅れると大変です。進行がんでの5年生存率（5年間、生きている割合）は約50%です。つまり、進行がんでは約半数の人ががんによって命が奪われてしまいます。そのうえ、舌を半分以上切除したりしなければなりません。なくなった舌は身体の別の所から皮膚などを移植して元の形に再建しますが、「話す」、「噛んで食べる」、「飲み込む」な



PET-CT装置

## PET-CTがんドック予約受付中

「PET-CTがんドック」 ※総合東京病院の来院申込者

通常料金 108,000円 → 優待料金 **86,400円(税込)**

※「脳検査」を追加の場合は、108,000円(税込)になります。

詳しくは、予防医学課へ

☎03-3387-5462

受付時間/月～土(日・祝除く)  
AM 9:00 ~ PM 5:00

## 特集 舌がん —早期発見のポイント—

どの大切な機能は障害されてしまいます。頑張って手術を受け、がんで命を奪われる恐怖がなくなっても、食べたり話したりという「生活の質」は低下してしまいます。それに加えて、手術後には1ヶ月以上続く口の中がやけどのようになる放射線治療や吐き気、脱毛、抵抗力の低下などの副作用を伴う抗がん剤による補助療法も受けなければならない場合も多くあります。

早期に発見して治療した場合と、進行してから治療することになった場合では、天と地ほどの開きがあります。

### ■口の中は見えるし感覚も鋭敏なのに早期がんの発見率は低いのが現状！

口の中は、自分で見ることもできるし、感覚も鋭敏です。そのため早期に発見されることも多いと思われがちです。しかし実際には、口腔がんの中で最も発見されやすい舌がんでもステージ1の早期は23%程度しかないのが現状です。



ステージ1の早期舌がん  
舌に生じた1.5cm大のがん

口の中は、鏡を使えば自分で見ることができます。また口の中は自分で触ることもできます。そのうえ口の中の感覚は鋭敏で

す。つまり口腔がんは、自分自身で発見することができるのです。

表に示すような症状がみられたら、できるだけ早く口腔外科、耳鼻科、頭頸部外科など専門家の診察を受けて下さい。

舌がんをはじめとする口腔がんの治癒率は、肺がんなどに比べて比較的良好ですが、治りにくい最大の理由は、口腔がんの多くが進行がんの状態で見られることにあります。口腔がんは早期に発見し早期に治療すれば、こわい病気ではありません。

(nico 臨時増刊号2008年抜粋・改編)

### 早期発見のポイントとなる舌がんの症状

- ・舌に傷がある
- ・舌にできた口内炎が2週間経っても治らない
- ・舌にしこりや腫れがある
- ・舌に赤斑（赤い部分）がある
- ・舌に白斑（赤い部分が混ざることもある）がある
- ・噛みづらい、舌を動かしづらい
- ・舌にしびれがある
- ・どこからかわからないが、口の中から出血する

